

令和 6 年度第 2 回愛西市地域保健対策協議会会議録（概要）

会 議 名	令和 6 年度第 2 回愛西市地域保健対策協議会
開 催 日 時	令和 7 年 3 月 3 日(月)午後 2 時から午後 3 時 10 分まで
開 催 場 所	愛西市佐屋保健センター2 階 会議研修室
出 席 者	別紙のとおり
欠 席 者	近藤 良伸委員、堀田 豊彦委員、佐藤 博之委員
協 議 事 項 等	●協議事項 (1)愛西市の保健統計について (2)令和 7 年度愛西市保健事業実施計画（案）について (3)愛西市健康日本 21 計画第 2 次計画評価及び第 3 次計画策定について (4)その他
公開／非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍 聴 人 の 数	0 人
会 議 資 料	次第 令和 6 年度愛西市地域保健対策協議会委員名簿 資料番号 1 愛西市の保健統計 資料番号 2 令和 7 年度愛西市保健事業計画（案） 資料番号 3 愛西市健康日本 21 計画(案) 愛西市健康日本 21 計画推進専門部会、愛西市食育推進専門部会、愛西市健康なまちづくり事業推進委員会の再編について 愛西市健康なまちづくり事業の取組について
審 議 経 過	別紙のとおり

愛西市地域保健対策協議会委員

所 属 等	氏 名	備 考
名古屋学芸大学大学院看護学研修科教授	佐久間 清美	
愛知県津島保健所	近藤 良伸	欠席
愛西市内医師	前田 知幸	
愛西市内歯科医師	奥田 悦司	
愛西市内薬剤師	安井 久	
愛西市総代会	牛田 尚健	
愛西市民生児童委員協議会	高橋 寛直	
愛西市社会福祉協議会	原田 健三	
愛西市老人クラブ連合会	堀田 豊彦	欠席
愛西市婦人会	中村 文子	
愛西市健康づくり食生活改善推進協議会	豊方美津恵	
愛西市立立田北部小学校	長谷川悦夫	
愛西市教育委員会	佐藤 博之	欠席

事務局

所 属 等	氏 名	備考
健康子ども部長兼こども家庭センター長	人見 英樹	
保険福祉部参事	高松 潤也	
健康子ども部健康推進課長	猪飼 政和	
健康子ども部健康推進課	村瀬 さやか	
	藤澤 花鈴	
	山田 文枝	
	藤松 志乃	
	奥田 拓	
	浅井 彩乃	

審 議 経 過

発言者	内容（概要）
会長	1. あいさつ 会長あいさつ
事務局	2. 協議事項 (1) 愛西市保健統計について ＜事務局から説明＞
	○質疑等 なし
事務局	(2) 令和7年度愛西市保健事業計画（案）について ＜事務局から説明＞
委員	○質疑等 母子家庭や子どもが障害児であったり、経済的にも苦しいといった脆弱な家庭環境にある方は、保健センターが相談窓口になっているのか。
事務局	経済的に不安、子どもの発達が心配など困っている家庭の相談先は、こども家庭センター「あいさいっ子相談室」である保健センターと子育て支援課へご相談いただけると良い。
委員	子どもが少なくなっているのは、産科医療機関が減っていることも要因にあるとテレビで言っていたが、この地域ではいかがか。
事務局	この地域は、個人の産科クリニックが3か所あり、また稲沢厚生病院と新生児集中治療室を備える海南病院もあり、地域としては施設がそろっていると思われる。
委員	意見として、乳幼児健診等を佐屋保健センターのみで実施するのは、対象者が少ないためと言うのは分かるが、1歳未満の子どもを連れて出かけるのは、近い方が良いのではないかと思う。
事務局	適正な時期に適正な人数で健診を行いたい。地域を限定すると、人数の調整次第で適正な時期を過ぎてしまうこともある。その旨をご理解いただきたい。
委員	保護者の方から、遠くて困るといった声はあるか。
事務局	今年度佐屋保健センターの空調設備に不備があり、年度途中から乳幼児健診を佐屋保健センターのみで実施している。特に保護者の方から苦情はない。
事務局	(3) 愛西市健康日本21計画第2次計画評価及び第3次計画策定について ＜事務局から説明＞

	○質疑等
委員	健康なまちづくり事業では、参加できる方が限られるのではないかと。高齢者は足を運ぶことの難しさもある。また子どもも部活動が縮小して運動できる場がなくなっていると聞いている。
委員	確かに運動の機会は少なくなっている。授業の中で体を動かすことを取り入れたり、児童会活動の中で、縦割り学年のグループで、外遊びを計画したりしているがコロナ前には戻っていない。 中学校でも生徒数が減り、部活動の運営が難しいと聞いている。地域の体育クラブ等に参加している子どももいるため、その活動に期待している。
委員	地域の子ども会がなくなっている。ここ3、4年で激減した。地区のスポーツ少年団も監督が辞めることになり、子どもたちの受け皿を探しても、場所の問題などでクラブが消滅してしまう。 老人福祉センターでの活動も縮小し、お風呂に入りに来ていた方も故障により楽しみがなくなってしまった。行ける人は動くが、落ちこぼれのないような施策を考えてほしい。
委員	計画書にあるライフコースアプローチは、各時期に何に気を付けなくてはいけないか書いてあり、わかりやすい。75歳以降はフレイルに注意しなくてはならないことをある会で聞いた。高齢期には介護が必要になることがある。介護を受けるようになると自分では健康づくりができないので、それに対応した記載もあると良いなと思った。高齢期にフレイル予防というように、各時期において気を付けるべき重要点があると良い。
事務局	ライフコースアプローチのそれぞれの時期に合った施策について、具体的な取り組み事業については今回の計画では出していない。資料にあるまちづくり事業の運動と食については、今ある取り組みを進めていくが、各時期においても、こういった施策が良いか、考え取り組んでいきたい。
委員	ライフコースアプローチは国も意識している。個別健康教育をすることも10年前から言われているが、なかなか焦点化することが難しいと言われているところを、愛西市としてこれをしますといった表現ができると良い。 表の中の「フレイルを予防します」に対して、現在行っている保健事業がどのようなものか、繋がりをわかっておくことが大事。データを使用し、保健事業を展開する。例えば、出前講座で、愛西市では健診結果から、高血圧が多かった。その教育として今までは減塩と言っていたが、今は生活環境を変え、外と中の室温の温暖差を少なくしましょうという、データを教育に使い、繋げていけると良い。 高齢者を元気に、いかに今の生活を続けてもらうかという、その前の成人期における取り組みが重要になる。企業と関連してやっていく事業も考えると良い。
事務局	(4) その他 委員の任期は令和7年3月31日まで。 委員から出た意見は、アクションプランを検討する中で参考にしたい。

会長	以上で令和 6 年度第 2 回愛西市地域保健対策協議会を終了とする。
----	------------------------------------